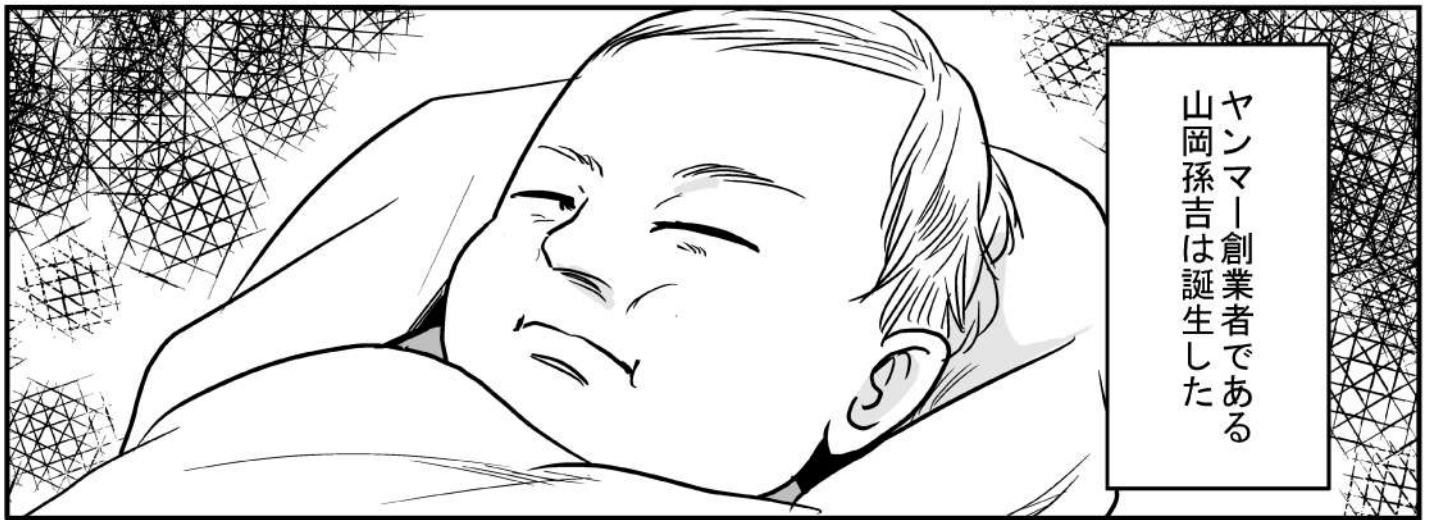


1 山岡孫吉の誕生とヤンマーの原点







ヤンマー創業者である
山岡孫吉は誕生した



ああ、終わったら
兄さんのほうも
手伝うよ



孫吉は
10人兄弟姉妹の
9番目



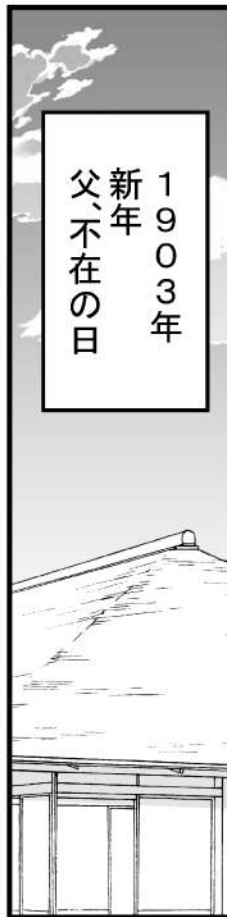
孫吉、そっちは
終わりそうか？



高等小学校を卒業した
後は孫吉も兄弟同様
家業を手伝い、厳しい
農作業に励んでいた

父・忠三郎は大工仕事の
傍らで※20アールの田畑を
耕して生計を立てていたが
農村での暮らしは決して
裕福ではなく

※20アール=2000㎡



孫吉の向かう当時の大阪は「東洋のマンチェスター」の異名をとる先進的な工業都市へと発展していた

孫吉は自分の適職を見つけるため、メリヤス（編み物）屋を皮切りに石けん屋、木綿問屋、写真の台紙屋、水道の配管工など様々な職業を転々とすることになる

しかし、大阪に出て2年余が過ぎた頃

「いほっ
いほっ」

気にすんな

大丈夫か？

ありがとう、兄さん。
住むところまで、
貸してもらって

過酷な労働環境で孫吉は体調を崩し、一時的に仕事ができなくなってしまう

長兄の家で静養しながら
時折、退屈しのぎに
堂島川で
釣り糸を垂らす日々

そんな時、孫吉は
人生の新しい扉を開く
カギを手にするようになる

今日の調子は
どうだ？

良い感じだよ。
1匹いるかい？

いいのか？

川辺で釣りをしていると
昼休みで休息に来ていた
大阪瓦斯(大阪ガス)株式会社の
作業員や現場監督と
親しくなったのだ

そしてその縁で
1905年4月から
ガス配管工事の作業員として
働き始めることになる

今日から仲間になる
山岡孫吉だ。
みんな仲良く
してやってくれ

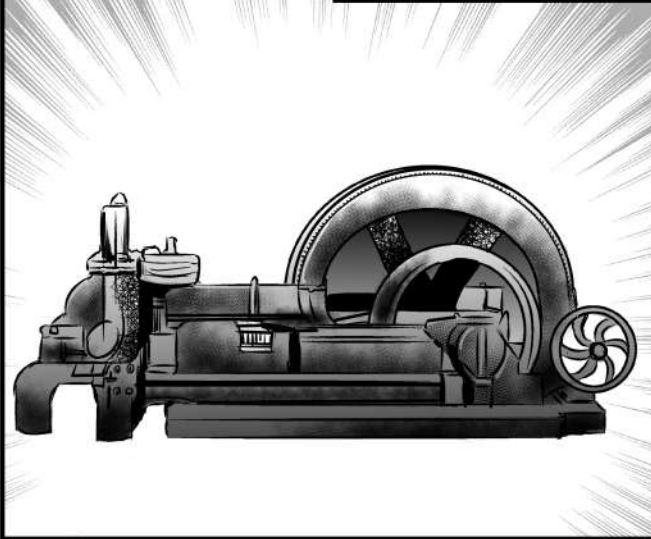
大阪にガスが供給され
普及していくにつれて
孫吉はガス発動機の
据付工事も
手がけるようになった

よく見ている

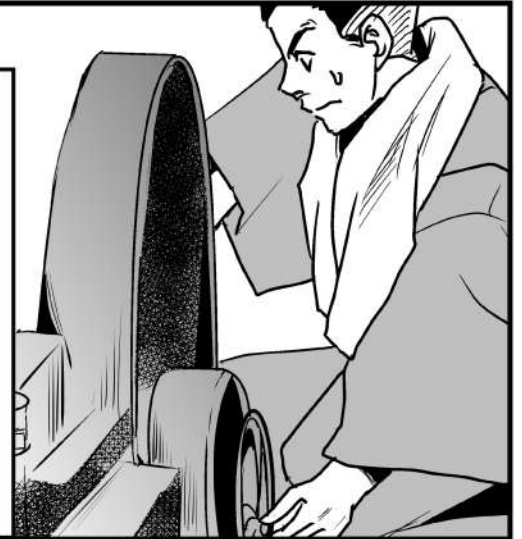
はい！



これが孫吉の生涯を
決定づける
「発動機(エンジン)」
との出会いである



来る日も来る日も
据付工事を行なう中で
発動機の構造や
原理、知識を
会得していく



この技術を元に、
独立して商売を
しよう

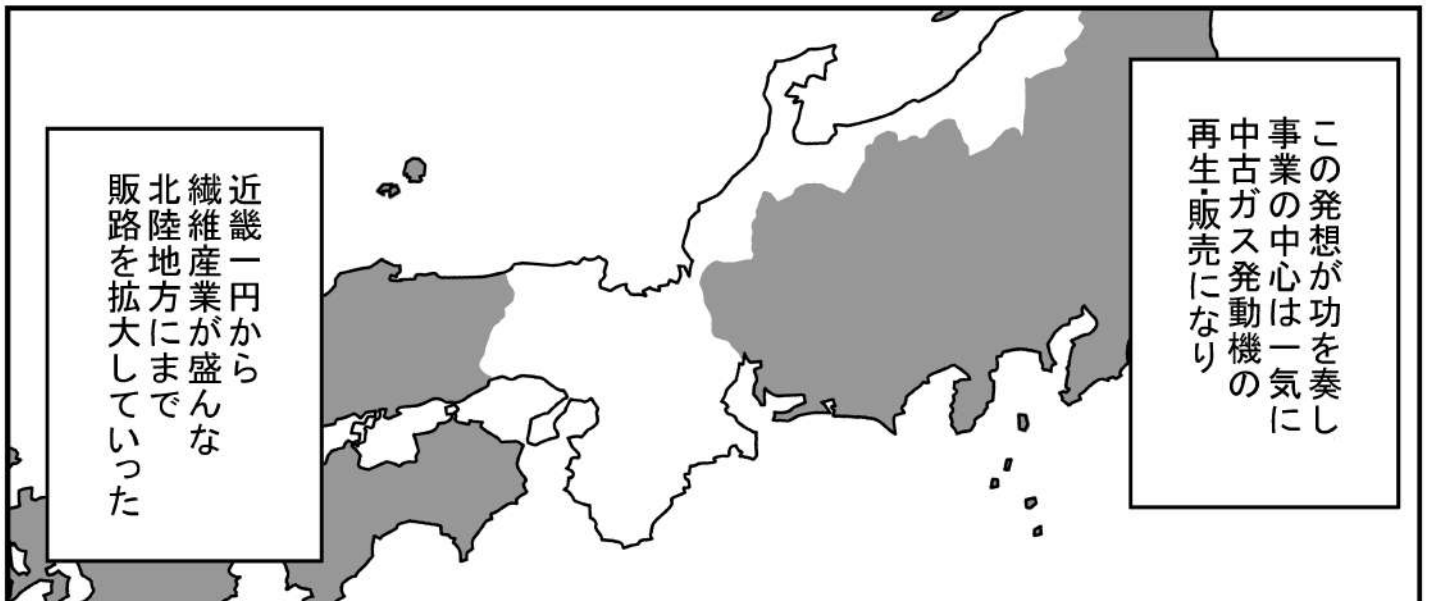
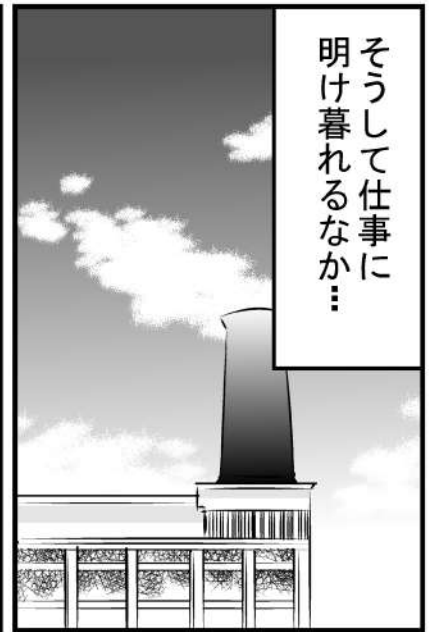
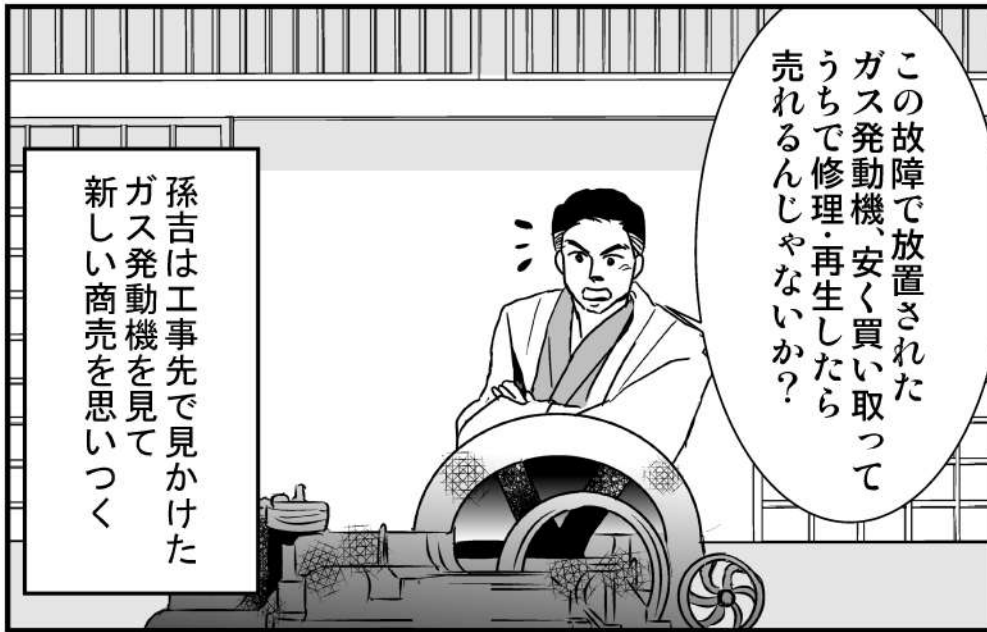


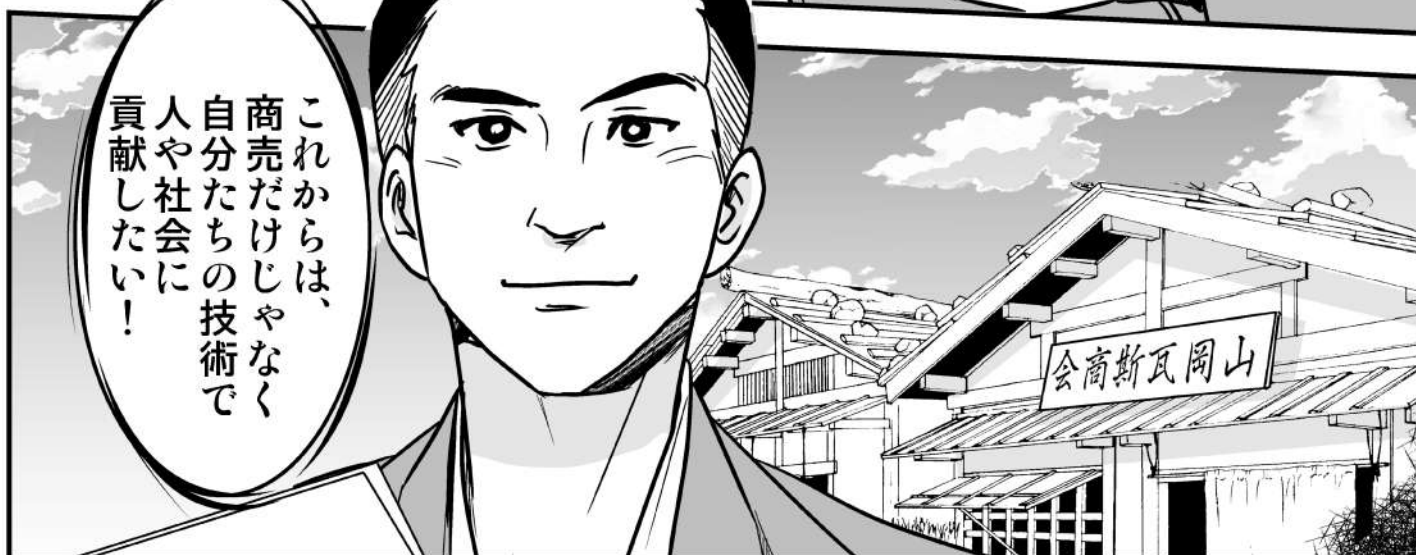
1906年の夏
1年数ヶ月勤めた
大阪瓦斯を辞め、孫吉は
ゴム管やガス器具の販売
ガス工事やガス発動機
据え付けの請負などを
自営で始める

※ 同年末までに
10000円の資金をつくり
1907年3月に
長屋の一軒を借り
「山岡瓦斯商会」を開業する



※現在では500万円以上





時は流れ
大正初期――

居酒屋

千客萬來

明治末期からの
電力供給インフラ整備の
せいで、もう
商売上がったりだ！

動力の主となるものが
ガスから電力へと
移行してるし
うちも、ガス発動機の販売に
見切りをつけるよ

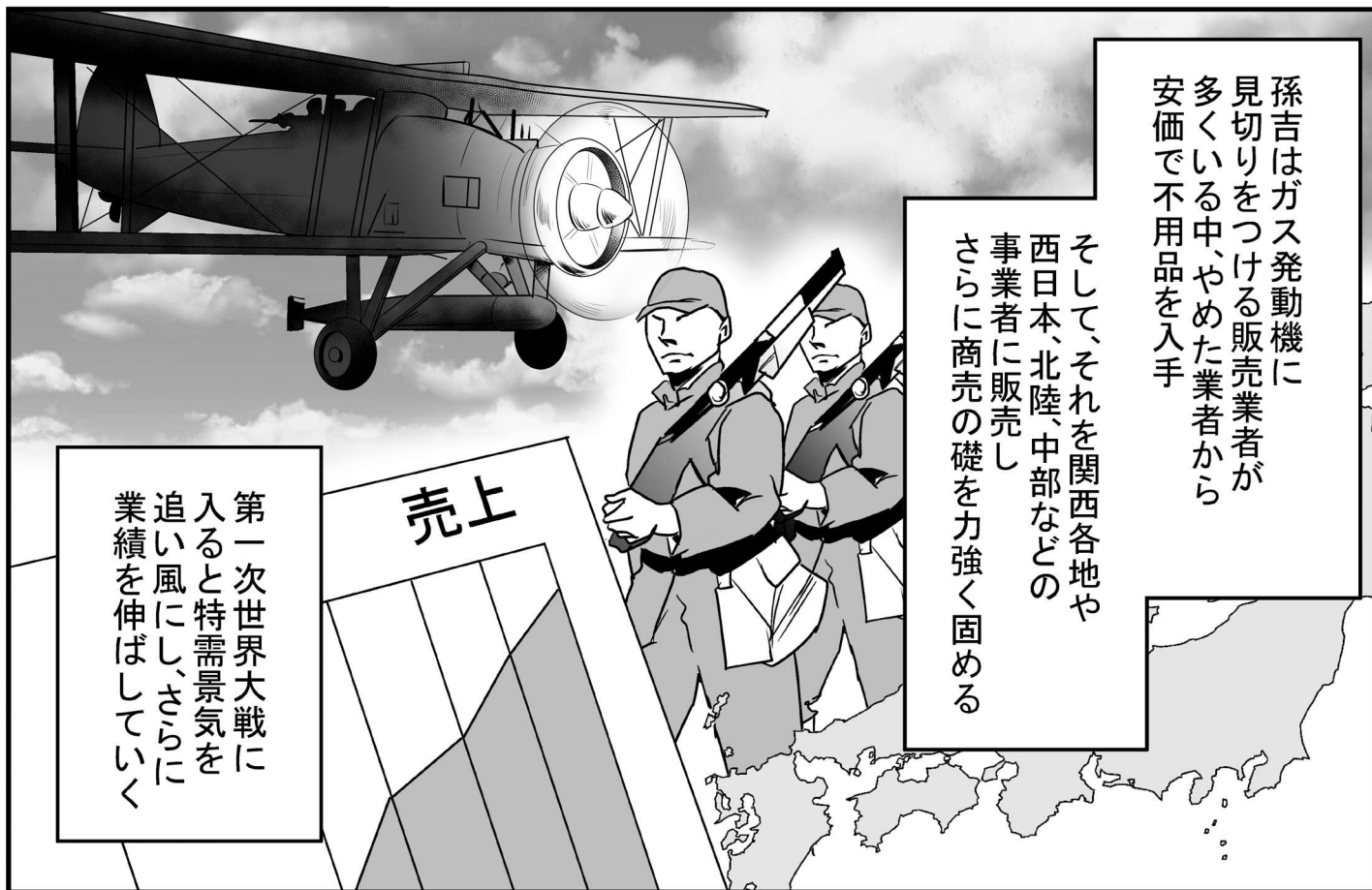
同業者

そうですか…

山岡さんもそろそろ
やめたほうがいいよ？

いや、俺はむしろこれは
好機だと思ってるんだ

だから、うちは
まだ続けるよ。
やめるなら、
いらなくなった中古品
売ってくれないか？



しかしー



孫吉は、事業を
一時中断し
休養する事を決めた

よし！
事業を一時中断して
みんなで一度、
故郷に戻るぞ！！

ここでの暮らしも
楽しいが、やはり
商売がしたいな…





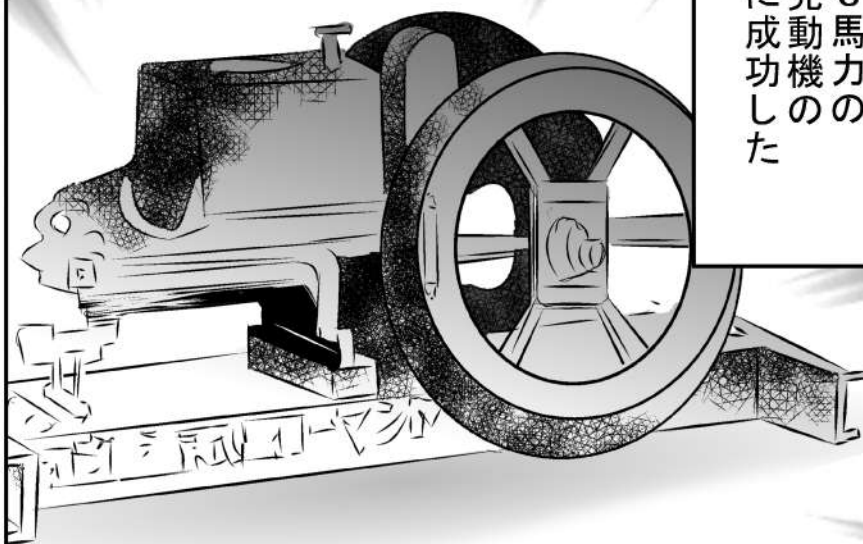
だがこれはイケル！
新しい商売になる

石油発動機の製造を
決断してからの
孫吉の行動は
とにかく迅速であつた

帰阪してすぐに
試作開発に取り組み
率先してアイデアを出し
試行錯誤を繰り返して
丈夫で軽量な
石油発動機の開発に没頭する

丸亀での見学から
わずか3ヶ月後の
1920年11月
農用3馬力の
石油発動機の
試作に成功した

丸亀で使用されていたものは
約560kgを超える
大型であつたが、孫吉たちが
開発した試作品は約110kgと
人が持ち運びできるサイズへ
大幅に軽量化したのだった



まさに、孫吉の信念を
貫いた試作品

この石油発動機なら、
俺がかねてから
抱いていた
「人と社会に役立つ
価値あるものの創造する」
という想いを
実現してくれる

何度も試作を重ね
1921年3月には
石油発動機が完成

商品名は農業に
使うから豊作を
象徴するものがないな

だったらトンボの
中でも王様である
「オニヤンマ」にちなんで
名付けよう

孫吉は「ヤンマ・トンボ」と
山岡の「ヤマ」で…

「ヤンマー」

そうして商品名を
「ヤンマー変量式石油発動機」
とした
この「ヤンマー」は
後に社名にもなり
後世に渡って引き継がれていく